

市長
コラムてっちゃんの
ひとりごと

特別編vol.2

荻野吟子、郷土の
誇りを全国へ

「ゆかりの地を訪ねて 北海道編」

昨年6月、北海道のせたな町、今金町を訪ね、吟子さんゆかりの場所を歩いてまいりました。少し、吟子さんの顕彰の歴史について説明したいと思います。

吟子さんは、大正2年(1913年)、62歳でその生涯を閉じました。没後間もない大正4年(1915年)には、生誕地・旧秦村の人々により「秦村人物誌」でいち早くその偉業が記録されたものの、戦後「日本で最初の公許女性医師」という先駆者の存在は埋もれてしまいます。

その記憶を拾い上げたのは北海道でした。昭和42年(1967年)、北海道開道100年を記念して、せたな町に「荻野吟子顕彰碑」が建立されます。

吟子さんは、夫の志方之善さんとともに、今金町でキリスト教徒だけの理想郷づくりを目指しましたが、志半ばで隣町であるせたな町に移り住みました。そこでは、医療活動だけでなく、女性たちへ衛生知識や災害時の対処法を教え、さらに日曜学校を開いて子どもたちの教育に力を注ぎました。



両町ゆかりの場所を案内していただきました。

吟子さんが北海道に遺したものは、医療の枠を超えた、地域の福祉や教育への貢献でした。その功績の記憶が地域に残っていたのです。

現在も、せたな町には「荻野吟子開業の跡」、今金町には「インマヌエルの丘発祥の碑」などが大切に守られており、吟子さんの不屈の歩みを今に伝えています。



今金町長さん、せたな町長さん(当時)と



市報クイズ

【今月のプレゼント】

「パステル・デ・ナタ(エッグタルト)1個」を15人にご提供します!

今月の問題 ○○に当てはまる言葉をお書きください。

令和8年4月29日に市の魚「○○○○○○」が、新種に記載されました。

応募方法

【締切日】8/31(月)

①今月号の市報の感想 ②市報で取り上げてほしい内容 ③住所 ④氏名 ⑤年齢 ⑥電話番号 ⑦今月の問題の答え を必ず明記し、フォームまたはハガキでご応募ください。

送付先 〒360-8601

熊谷市宮町 2-47-1 広報広聴課

※ 当選者の発表は、プレゼント引換券の発送を持って代えさせていただきます。



6月号の正解

まもる

◆応募総数 101通中 正解98通



LP café



プレゼント例



お店の紹介 (Instagram@lpcafe2022)

ポルトガル伝統菓子を販売するカフェ。おすすめはパイ生地の中にカスタードが入ったエッグタルトです! ぜひ一度食べてみてください♪

住 所 熊谷市箱田3-3-16

営業時間 11:00~17:00

(エッグタルトは無くなり次第終了)

営 業 日 金曜日・土曜日・日曜日

問合せ先 080-4052-3732



まちフォト



6/6 第18回こうなんホテル祭りが開催されました

江南総合文化会館ピピアとその周辺で、こうなんホテル祭りが開催され、天然のホテルを一目見ようとたくさんの方が集まりました。



6/16 色鮮やかなあじさいが咲き誇る

妻沼の「あじさい寺」と親しまれる能護寺の境内では、色とりどりのあじさいが咲き誇り、多くの見物客でにぎわいました。



6/18 熊谷市×マルコメ株式会社 熱中症対策に糰甘酒

くまキッズに糰甘酒の自動販売機が設置されました。糰甘酒はアルコール不使用、栄養豊富で適度な水分・塩分補給ができます。



6/20・21 GO! ARUKAS(アルカス)!

熊谷ラグビー場で「太陽生命ウィメンズセブンズシリーズ2026 第1戦熊谷大会」が行われました。観客席からはアルカス熊谷セブンへの大きな声援が響いていました。



6/29 全日本(ジュニア)スキー選手権大会 上位入賞おめでとう!

全日本スキー選手権大会および全日本ジュニアスキー選手権大会に出場し、上位入賞の成績を収めた4人が市長を表敬しました。

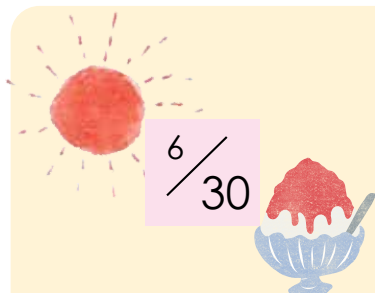


6/30 胎内くぐりが開催されました

高城神社で、毎年6月30日に開催される胎内くぐりが今年も開催されました。鳥居に大きな茅の輪が作られ、多くの方が無病息災を願ってくぐりました。



まちフォト



熊谷市×(株)明治 共同プロジェクト大温度計除幕式 および「雪くま」試食会を開催！

「ヨーグルトで水分保持チャレンジプロジェクト2026」の実施に当たり、大温度計設置の除幕式が行われました。大温度計は9月下旬頃まで八木橋百貨店前に設置します。また、熊谷ご当地かき氷「雪くま」の試食会も開催され、多くの方がふわふわ氷のかき氷を頬張っていました。



6/22 今シーズンもお疲れさまでした！

埼玉パナソニックワイルドナイツの栗屋ゼネラルマネージャー、長田智希選手、木原優作選手が市長を訪問し、今シーズンの終了報告を行いました。

長田智希選手・木原優作選手 サイン色紙プレゼント(4人)

応募方法

住所・氏名・年齢・電話番号・市報の感想を明記し、下記フォームまたはハガキから、8月31日(月)(必着)までにご応募ください。(1人につき1通)

送付先

〒360-8601 熊谷市宮町2-47-1 広報広聴課
※当選者の発表はプレゼントの発送をもって代えさせていただきます。



応募フォーム

★ 埼玉県北部地域の魅力を伝えるPR動画 ★



動画は右記コードからご覧ください。

☎ 県 北部地域振興センター
048-578-4571
☎ 企画課
内線215



PR動画(ショート版)

埼玉県北部地域振興センターでは、管内7市町(熊谷市、本庄市、深谷市、美里町、神川町、上里町、寄居町)の魅力を伝えるPR動画を作成し、配信しています。

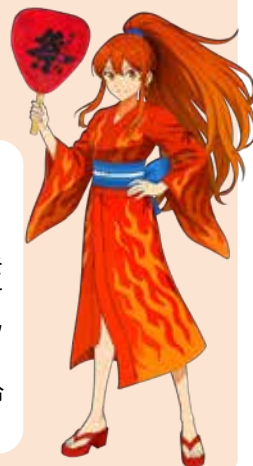
各市町を象徴するサイホクセブン(アニメキャラクター)が各市町の七不思議を紹介します。

個性豊かな7人のキャラクターの中から、あなたの推しキャラを見つけて、それぞれのまちを訪れてみてください。

熊谷市のキャラクター 熊谷まつり

サイホクセブンのリーダー。365日をうちわ祭のために過ごしているといっても過言ではない。見知らぬ人とも祭やラグビーを通じてすぐ仲良くなる。

ホットで情熱的に見えるがクールで冷静な判断を身上としています。



KOBAYASHI
KANON
URAWA REDS
LADIES Jr.
YOUTH



小林 花音 さん
三菱重工浦和レッズレディース
ジュニアユース所属
ディフェンダー(大里中2年)



情熱世代

夢追人

サッカー選手を目指したきっかけ

姉がサッカーチーム(スポーツ少年団)に所属していた影響で、サッカーに興味を持ち始めました。その後、ボールを蹴る楽しさに気付き、姉と同じサッカーチームに加入。チームでは、フォワードとしてプレーし、技術を磨きました。負けず嫌いな性格なので、うまくいかないときは、友達のお兄さんにアドバイスをもらって練習したこともあります。

当時はリオネル・メッシ選手の、相手を抜き去るドリブルや得点を生み出すプレーに憧れ、私も多くの人を魅了できるサッカー選手になりたいと強く思うようになりました。

小学6年生のときに、県内でも強豪の三菱重工浦和レッズレディースのセレクションを受けました。一次審査で内定をもらい、浦和レッズレディースジュニアユースチームに加入しました。持ち前のキックの精度と持久力の高さをいかすため、ディフェンダーのポジションでプレーすることになりました。



人を魅了できるサッカー選手に

試合では攻撃に積極的に参加し、チャンスを作るように意識しています。

挫折の悔しさを糧に

U13 JFAエリートプログラム(将来の日本代表選手を育成するための制度)に、友達を選ばれていく中で、自分が選ばれず、とても悔しい思いをしました。何が違うのだろうとも悩みました。ですが、そこでくじけず、選ばれなかった友達と、どうやったら選ばれるのか、これから選ばれるために何をすることが大切なのかを、何度も話し合いました。そして、その悔しさを糧に、一生懸命練習し、長所を磨いています。

勝利をもたらしたゴール

昨年12月に行われた高円宮妃杯 JFA 第30回全日本U-15女子サッカー選手権大会の準決勝。1対1のスコアで、残り時間が20分を切ったあたりでピッチに立ちました。

試合終了まで残り数分、コーナーキックからチャンスが生まれ、私のヘディングシュートがゴールネットを揺らしました!

ゴールが決まったことはもちろん、私のゴールでチームに勝利をもたらすことができ、とてもうれしかったです。

今後について

チームは今年も、高円宮妃杯の第31回大会に出場できることが決定しています。そこで優勝して2連覇することが今の目標です。その後は、浦和レッズレディースユースに昇格し、いずれはトップチームで活躍したいです。

将来の夢は、世界を舞台に、高いレベルで戦う選手たちと競い合えるサッカー選手になることです。この夢を実現するために、今の環境に感謝し、技術面だけでなく、選手として人として成長できるように努力し続けます。

女子サッカーは、ほかのスポーツと比べてまだまだあまりメジャーではないように感じています。女子サッカーをもっと盛り上げるために精いっぱい頑張りますので、応援よろしくお願いします!



人口と世帯 ※7/1現在(対前月比)

■ 人口	190,162人(-53人)
■ 男	95,326人(-29人)
■ 女	94,836人(-24人)
■ 世帯	92,863(+67)

お問合せ・講座などの申込先

■ 熊谷市役所本庁舎	〒360-8601	宮町2-47-1	048-524-1111
■ 大里行政センター	〒360-0195	中曽根654-1	0493-39-0311
■ 妻沼行政センター	〒360-0292	弥藤吾2450	048-588-1321
■ 江南行政センター	〒360-0192	江南中央1-1	048-536-1521

「市報くまがや」8月号は、73,500部作成し、広告料収入を差し引いた印刷・製本に掛かる市の負担は、1部当たり24円です。



発行日 令和8年8月1日

発行 熊谷市広報広聴課

TEL 048-524-1115(直通)

土曜開庁の情報は下記コードからご確認ください。